

製造拠点（工場）での 省力化機器導入を 補助します！



【製造拠点省力化機器導入促進補助金】（札幌市補助事業）

本補助金は札幌市の「ものづくり企業人手不足対策事業」に基づき、ノーステック財団がさっぽろ連携中枢都市圏を構成する市町村内の中小企業者に対する支援を行うものです。
製造拠点を持つ製造業・建設業の皆様の省力化に資する取組に対して補助を行い、**人手不足の解消**を図り、**生産性向上**を促進します。

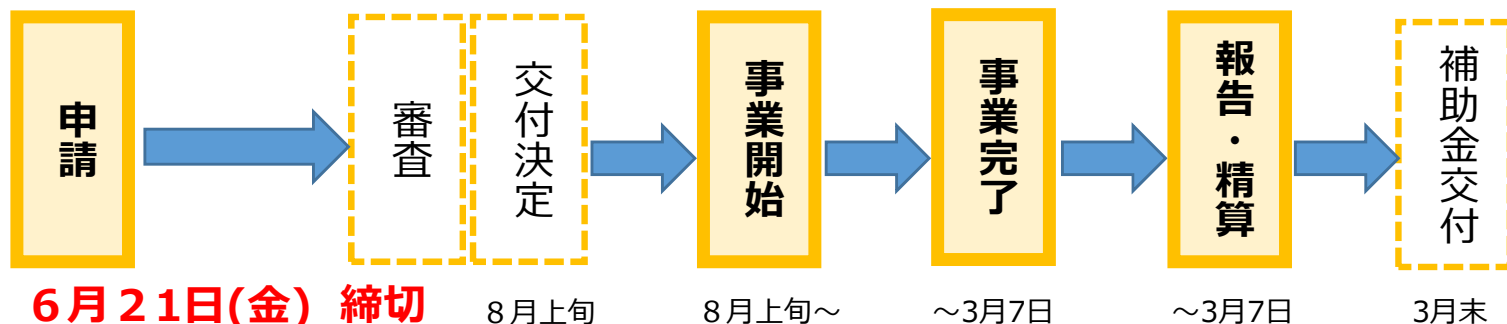
■ 補助上限額等

<補助上限額>
150万円

<補助率>
1 / 2

<採択予定件数>
10件

■ 募集期間・スケジュール



■ 補助対象者

さっぽろ連携中枢都市圏（※1）内に本社及び工場（※2）を有する製造業・建設業

※1:札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町の12市町村

※2:ただし、建設業については工事で使用する資材の加工等を行うための常設の拠点を有するものに限りです。



つながりが、新しい未来をつくる

さっぽろ
連携中枢都市圏

Sapporo • Otaru • Iwamizawa • Ebetsu • Chitose
Eniwa • Kitahiroshima • Ishikari
Tobetsu • Shinshinotsu • Nanporo • Naganuma

■ 公募要領・申請様式

下記、財団ホームページよりダウンロードしてください。

詳細は裏面及び財団HPをご覧ください <https://www.noastec.jp/>

【問い合わせ先】 ノーステック財団 ビジネスソリューション支援部 富樫・黒澤・福山
TEL : 011-792-6119 E-mail : hcluster@noastec.jp



■補助対象経費

経費区分	補助対象経費
機器等導入費	製造現場における省力化・自動化機器の新規入に係る ① 機械装置・部品（工作機械の自動化装置等各種センサー・カメラ等のデバイス、Wi-Fi・LPWA・RFID等のデータ送受信装置、モニター・タブレット等のディスプレイ機器、産業用ロボット等） ② 工具・器具（測定工具・検査工具等） ③ 関連ソフトウェア等 の購入、賃借、製作、設置及び改良等に要する経費。ただし、事務処理用のPC、スマートフォン、タブレット端末等は対象外とする。
通信費	製造拠点における省力化機器の活用に伴うクラウド利用料、SIM利用料など
外注費	・製造拠点における省力化機器導入のための電気通信・設置工事等に係る外注費 ・生産過程の省力化機器導入及び活用支援に係るコンサルタント費
その他の経費	上記に掲げるもののほか、財団理事長が必要かつ適当と認める経費

次のものは補助対象経費となりませんのでご注意ください。

- 1.消費税及び地方消費税相当分
- 2.人件費（派遣会社に支払うものを含む）、旅費・交通費、土地及び建物の購入または借上料等に係る経費、固定資産税、水道光熱費等
- 3.食料費、接待費、会食費等の個人消費的経費
- 4.財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年11月27日大蔵省令第59号）第8条で定義されている親会社、子会社、関連会社及び関係会社から調達を受ける場合（他の会社を経由した場合も含む。）の経費
- 5.補助事業者が自社（関連会社を含む）の技術等を調達する場合の経費
- 6.振込手数料
- 7.その他、財団理事長が不適当と認める経費

■関連事業

【ものづくり企業人材不足対策フォーラム】（予定）

日時：2024年5月29日（水）13：30～16：30

会場：ホテルポールスター札幌

（札幌市中央区北4条西6丁目）

定員：100名（見逃し配信あり）

申込：ノーステック財団HPよりお申込み下さい。

講演

- ①工場自動化とお金のはなし
- ②人とロボットが一緒に働く協働型ロボットとは
- ③女性活躍促進・なでしこラインづくりについて

展示会・相談会

製造拠点（工場）の省力化機器を提供する企業が出展し、対面で相談が可能

《事業の活用イメージ》

- ★STEP① **「ものづくり企業人手不足対策フォーラム」**の講演を聞いて情報収集
：ロボット・省力化機器の活用イメージをもつ。
- ★STEP② **「〃フォーラム」展示会**でロボット・省力化機器の実機を確認
：ロボット・省力化機器の活用イメージを具体化
- ★STEP③ **「〃フォーラム」相談会**で機器取扱業者から機器の具体的な運用方法を確認
：機器導入の検討開始
- ★STEP④ **「製造拠点省力化機器導入促進補助金」**に申請する。
：製造現場への機器導入⇒人手不足解消・生産性向上

